

令和5年10月30日
中部地方整備局
中部道路メンテナンスセンター

地方公共団体の若手職員や経験の少ない職員を対象に
橋梁点検ミニ講習会を開催
～橋梁点検・診断を分かりやすく解説します～

中部道路メンテナンスセンターでは、「道路管理者が実施する道路構造物のメンテナンスの確実な履行に向けたあらゆる支援」を使命とし、地方公共団体に対しては、幅広いメンテナンスに関する知識の共有や技術支援を行っています。

本講習会は、地方公共団体の若手職員や点検・診断の経験が少ない職員を対象に、小規模橋梁に関する点検・診断の方法・ポイントについての座学やVR機器を用いた3次元空間での橋梁点検を体験していただくなど分かりやすく解説します。

1. 日 時 令和5年11月 8日(水) 13:30～15:30
令和5年11月15日(水) 13:30～15:30
2. 場 所 中部道路メンテナンスセンター(名古屋市東区大幸南1-1-15)
3. 参 加 者 地方公共団体の職員
4. 内 容 橋梁点検・診断のポイント(座学)、VR機器による橋梁点検の模擬体験
5. 添 付 資 料 別紙-1 案内チラシ
6. 取材について 取材対象日は11月8日(水)のみとします。
取材を希望される方は、事前(11月6日(月)12時まで)にメールにて所属、氏名、連絡先をご連絡願います。
(メールアドレス：cbr-chumc-kyoyo02@mlit.go.jp)
7. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ
<問い合わせ先>

国土交通省 中部地方整備局 中部道路メンテナンスセンター

技術第二課長 柘田 貴史(ますだ たかし)

保全対策官 山田 満貴子(やまだ まきこ)

TEL: 052-722-7108



ホームページQRコード

○当日のスケジュール（予定）

時間	内容
13:30 ~ 14:30	座学（橋梁点検・診断のポイント）
14:30 ~ 15:30	VR機器による橋梁点検の模擬体験

○VR機器による橋梁点検の体験<イメージ>

実在する橋梁の画像をVRに再現し、現実の点検のように、さまざまな地点から橋梁を見て損傷箇所を確認し、実際の橋梁点検での留意点などを学習できます。

・VR橋梁点検ミルター体験の流れ・コントローラー

①橋種の選択

決定ボタン

②橋面・桁下の選択

上 ズーム拡大
下 ズーム縮小

③視点の移動

上
下

④点検箇所の確認

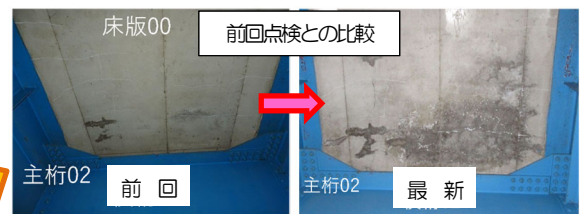
ズーム表示 / 非表示
パネル表示 / 非表示



・VRゴーグルを用いた実習風景



・VR橋梁点検ミルター体験の画像



橋梁の損傷状況の把握をします

桁下-中間部（G3~G4桁間）-A1側桁下-中間部	
健全性を選択ください。	
健全性	内容
I 健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II 予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III 早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV 緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

クイズ形式で理解度チェックができます

道路管理の初心者歓迎！！

橋梁点検ミニ講習会

ご気軽にお申込みください

《内 容》

- ①橋梁点検・診断のポイント（講習）
- ②VR機器による橋梁点検を体験



《開催日》

- ①令和5年11月 8日（水） 13:30～15:30
- ②令和5年11月15日（水） 13:30～15:30

定員：各日 20名

《会 場》

中部道路メンテナンスセンター
愛知県名古屋市東区大幸南1-1-15)



《対象者》

地方公共団体の職員

《申込先》

国土交通省 中部地方整備局

中部道路メンテナンスセンター(cbr-chumc-kikano1@mlit.go.jp)QRコードからも
申し込みメールできます→

※参加希望日・所属・氏名を記載し、メールにて申し込みください。

※開催日の10日前までに申し込みをお願いいたします。

※応募者多数の場合は日程・会場を変更する場合があります

※この講習会を受けても、中部地方整備局が主催する「道路構造物管理実務者研修（橋梁初級Ⅰ）」研修を受けたことにはなりませんのでご注意ください

道路の困った ご相談ください

